

横浜新緑総合病院の医師によるお話

地域向け健康講座

その膨らみ、痛み、 そけいヘルニア(脱腸)かもかもしれません

～ 足の付け根の膨らみ、実は気になっていませんか？ ～

脱腸の中で、一番多いのが鼠径部で正式名は鼠径ヘルニアです。米国では年間 80 万人が治療され、専門の外科医がいるほど一般的な病気です。日本は 15 万人と推定され、実は虫垂炎(盲腸)や胆石の手術より多く行われています。しかし多忙のため我慢したり、場所的に「恥ずかしい病気」のイメージがあり、受診を渋る方も多くみられます。症状や治療、簡潔な自己診断の仕方など、わかりやすくお話し致しますのでお気軽にご参加下さい。



日時：令和5年 **10月21日(土)**
(9時45分より受付) **10:00 ~ 11:00**

事前申込制
先着 **50名程**

対象者： 緑区在住の方

持ち物： 室内履き、筆記用具、飲み物 など

講師： **横浜新緑総合病院 外科・消化器外科
部長 平山 亮一 氏**



参加費： 無料

会場： **中山地域ケアプラザ 2階 多目的ホール**

お申込み： 9月25日(月)10時～ 受付開始、下記までご連絡ください。

主催： 横浜市中山地域ケアプラザ (横浜市緑区中山二丁目1番1号)

お申込み・お問い合わせ 045 - **935-5694** 【地域交流担当:田中】

協力： 医療法人社団 三喜会 横浜新緑総合病院 地域医療連携室

